



玉村町住民活動サポートセンター



SINCE2010

国道354号線のように人と人を結ぶ場所になりたいと願いを込めて

“一般社団法人たまむら住民活動支援センター”は、玉村町から住民活動サポート業務を受託しています。

第47号**ぱる主催**

第9回「ぱる祭り」開催をお楽しみに！

令和7年3月2日(日)
10:00～
ふるハートホール
入場無料

玉村町住民活動サポートセンターぱるは、3月2日(日)第9回「ぱる祭り」をふるハートホールで開催します。

毎年ぱる登録団体の発表と交流の場として、たくさんの来場者が訪れにぎやかに楽しく行われます。今回も多く参加団体が出展、発表を予定しています。ぜひ、ご来場ください。

主催：玉村町住民活動サポートセンターぱる 主管：ぱる祭り実行委員会



昨年の「ぱる祭り」の様子

◆◆◆ぱる登録情報◆◆◆

| | |
|-----------|---------------|
| | 令和6年11月20日現在 |
| 登録団体数 | 104団体 (前号比+3) |
| 個人登録者数 | 37名 (前号比-1) |
| 企業連携 | 14社 (前号比±0) |
| 学校連携 | 3校 (前号比±0) |
| ぱるチャンネル公開 | 71本 (前号比±0) |

～掲載記事の募集～

活動の紹介やイベントの告知、会員の募集などぱるの広報紙に掲載します。詳しくは、ぱるのスタッフにご相談ください。ご意見、ご要望等ありましたらお寄せください。

玉村町住民活動サポートセンターぱる

〒370-1132

群馬県佐波郡玉村町大字下新田 208-4

TEL/FAX 0270-65-7155

HP: <http://www.kyoudou-tamamura.org/>E-mail: pal@kyoudou-tamamura.org

【事務所】開所時間

月～金曜日 9:00～17:00

休業日 土・日曜日・祝日・年末年始

【ミーティングスペース・和室の利用】

開所時間 9:00～21:30

休業日 年末年始



「玉村町住民活動サポートセンターぱる」だより第47号
発行：一般社団法人たまむら住民活動支援センター

報告

ぱる主催

活動を知り つながった ～ぱるメッセ2024～

10月5日（土）ふるハートホールで第2回「ぱるメッセ2024」を開催しました。ぱる登録団体10団体が参加し、5団体がそれぞれの活動紹介、会員募集のプレゼンテーションをしました。各団体のブースのほか、モニターを使い模擬ガイドをしたり、活動の様子を紹介したり、ストレッチ体操やヨガの模擬体験を来場者と一緒に行いました。

団体によっては、新会員が増えたとの報告があり、ぱるメッセの成果がありました。



報告

ぱる主催

楽しくハンドメイド～ぱる手づくりフェスティバル～

11月3日（日・祝）ふるハートホールで第3回「ぱる手づくりフェスティバル2024」を開催しました。手芸クラブやハンドメイドアクセサリ、クラフトワークショップなど8団体がそれぞれ手づくり体験や作品販売をしました。ステージでは、子どもたちのボディーパーカッションとウクレレと大正琴の音楽の会3団体が出演し、落語が会場を和ませました。飲食も3団体が出店し、フェスティバルは盛況に行われました。



報告

共催：ぱる／健康福祉課 応急手当講習会

11月8日（金）ふるハートホールではぱると健康福祉課の共催で日本赤十字社群馬県支部の協力を得て「応急手当講習会」を行いました。道端に人が倒れているという想定で、心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）とAEDの使用方法を学びました。

受講者は、「心臓圧迫法も体験できて、AEDの使用方法もわかって良かったので、いざという時に行動ができます。多くの人に講習を受けて欲しいと思いました」と感想を口にしていました。



【一時救命処置の流れ】

傷病者の発見→傷病者の観察→周囲の協力者に119番・AEDの手配依頼→胸骨圧迫→気道確保→人工呼吸→AED到着・作動→心電図解析→電気ショック実施→胸骨圧迫・人工呼吸→救急隊到着→救急隊に引継ぎ

報告

地域とのつながり ケアコム農園祭



企業の地域社会貢献活動 株式会社ケアコム

（株）ケアコムは、11月10日（日）第12回「ケアコム農園祭」を開催しました。工場敷地内の農園で栽培したさつまいもなどを収穫しました。

また、29の企業や医療大学、団体が模擬店、ブース出店とステージ出演し、農園祭を盛り上げました。

ナースコールの製造・販売をしているケアコムでは、2015年工場祭の開催を機にぱるとの連携がはじまりました。その後、企業の社会貢献活動（CSR）の一環として健康と地域交流の場に農園祭を毎年開催しています。

農園祭には、ぱるに登録している住民活動団体も参加し、企業の異分野連携の一助を果たしています。

電動バス「ゆるたま号」でケアコムと重田家住宅つなぐ

この日、近くにある重田家住宅ではイベント「和の体験」が開催され、たまむら低速電動バス「ゆるたま号」がケアコム農園祭との間を往復運行し、多くの来場者の方が2会場のイベントを楽しみました。



報告

視察

ぱる視察・交流バスツアー 富岡市役所と富岡製糸場を視察

ぱる主催



11月22日（金）ぱる登録者限定の視察交流バスツアーを実施し、富岡市役所と富岡製糸場へ視察研修に行きました。

富岡市役所では、建築家隈研吾氏が設計・監修し、木材を豊富に使用した開放的なデザインの庁舎を見学しました。また、地域づくりの担当職員よりまちづくりについての説明を受けました。

富岡製糸場では、今年世界遺産登録10周年を迎え、整備が進んだ建物と操業時の様子を今に伝える製糸技術などを見学しました。

参加者は、日本の近代国家と群馬県を支えた生糸生産の施設と市の歴史を感じるまちづくりの視察となりました。

報告

玉村町防災を考える会 ～防災館で災害体験～

玉村町防災を考える会は、10月12日（土）栃木県防災館の視察研修を行いました。参加者は、地震や強風、豪雨、火煙などを体験しました。地震体験は震度2～7までの揺れを、強風体験は風速30メートルの風を、豪雨体験では滝のような雨を、火煙体験は火災による煙の中を腰を低くして避難するなど疑似体験しました。体験した参加者は予想以上の体感に驚き、多くの人に体験してもらいたいと感じました。

また、一行は日光市を訪れ、日光山輪王寺と日光東照宮を見学しました。玉村町を通る日光例幣使道は江戸時代徳川家康が祀られている日光東照宮へ京都の朝廷から派遣された使者が通った街道であり、日光は玉村町とつながりのある場所です。「日光の社寺」は世界遺産に登録されていて豪華絢爛、荘厳な佇まいに圧倒されました。



栃木県防災館



日光東照宮

報告

岩倉自然公園水辺の森を愛する会 ～東日本大震災被災地を視察～



玉村町からのエールの植樹記念碑

岩倉自然公園水辺の森を愛する会は、10月20日（日）21日（月）宮城県南三陸・女川町を訪れました。玉村町は、東日本大震災発生直後から女川町へ被災地支援等を行った縁のある町で、女川町役場には玉村町からバラの苗木が寄贈され「～玉村町からエールを～」の植樹記念碑が建てられています。

また、震災遺構の見学と災害地ガイドの方から説明を受け、地震と津波の恐ろしさを実感しました。震災から13年、まだ災害の爪痕が残る場所があるものの確実に復興への活気ある街の様子に参加者は勇気づけられました。参加者のみなさんは復興支援になればと地元産の土産物をたくさん買い求めました。



震災遺構を見学

トピックス



ピタパン

たまむら食の探検隊は、玉村町の特産品である麦を使った料理に取り組んでいます。これまで玉村町産の野菜、肉などを使用し、うどん、ピザ、豚汁などをつくりました。今回はパスタとピタパンづくりに挑戦し、生パスタ麺はもちもちとした食感で、ピタパンは新鮮レタスに全国食肉学校のベーコンを挟んでおいしく出来上がりました。小麦粉はあらゆるおいしい料理に変身します。

今後も玉村町産の食材の可能性をたまむら食の探検隊は探ります。



冬の自然野鳥観察会 主催：岩倉自然公園水辺の森を愛する会

令和7年1月26日(日)

8:00~11:00



岩倉自然公園水辺の森にぎわい広場集合

参加費無料／申込み不要／小雨決行・荒天中止



冬の岩倉自然公園は、野鳥にとって「鳥の駅」といわれるほど渡り鳥の休息する場所でたくさんの鳥が見られます。静かな森に飛び交う鳥たちと鳥のさえずりが聞こえ、目を凝らして鳥を見つけると自然を感じる瞬間です。

双眼鏡をお持ちの方はご持参ください。お持ちでない方には貸し出し用の双眼鏡があります。

ぜひ、岩倉自然公園の自然の中へ来てはいかがでしょうか。



みちくさ KIDS 15周年記念

39 UKULELE CONCERT (ウクレレサンキューコンサート)



令和7年3月9日(日)

玉村町文化センター にしきのホール

開演13:30~ 開場13:00

チケット 前売り1,000円 当日1,200円

全席自由

主催 ウクレレ好きの立寄所みちくさや
後援 玉村町／玉村町教育委員会
共催 (公財) 玉村町文化振興財団

【出演者】

RIO／ウクレレデュオ
レモン／Kaishin
／みちくさKids



報告

着物で玉村八幡宮を参拝 ガイドの会が案内



着物を楽しむ会

着物を楽しむ会は、日本文化である着物を着て出掛けることを目的に定期的に散策会を行っています。10月19日(土)ガイドたまむらの会の案内で玉村八幡宮を参拝しました。

玉村八幡宮の本殿は室町時代に建てられ江戸時代に移築された国指定重要文化財で、拝殿・幣殿は江戸時代に建てられた建物であることを説明され歴史を感じていました。ぱる登録団体同士の交流になりました。

【着付け教室】毎月第3土曜日 10:00~12:00 勤労者センター



トピックス



乗合タクシー
たまGO説明会

居場所みらいは、今年度10月から運行されているデマンドタクシー「たまGO」について環境安全課の職員から説明を受けました。たまGOは、玉村町乗合タクシー「たまりん」に代わり、予約制で時間と乗車場所、行き先の指定ができ、停留所も増え利便性のよい乗合タクシーです。町職員から「予約は電話かスマートフォンで簡単にできるので、一度予約して乗ってみてください。」と乗車を勧められました。現時点で運行状況は上々のようです。